

G-7 HOLDINGS INC.

個人投資家向け会社説明会

2022年7月23日 札幌ビューホテル

代表取締役会長兼社長CEO 金田 達三



オートバックス・業務スーパーで躍進する

株式会社 G-7 ホールディングス

東証プライム上場（証券コード7508）

- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ G-7グループの主な事業
- ◆ 今期業績および通期業績予想について
- ◆ 中長期の成長戦略について
- ◆ 参考資料

◆G-7ホールディングスについて

◆G-7グループの主な事業

◆今期業績および通期業績予想について

◆中長期の成長戦略について

◆参考資料

当社はオートバックス、業務スーパーなどの事業を行うグループ会社の経営戦略・管理・運営等を行う持株会社です。

会社名	株式会社G-7ホールディングス
設立	1976年（昭和51年）6月
代表者	金田 達三（かねだ たつみ）
資本金	17億8,570万円
連結子会社	国内10社、海外1社
連結従業員数	2,054名（2022年3月末現在）
株式	東京証券取引所プライム市場（7508）
本社所在地	神戸市須磨区



創業者 木下 守

G 国内外へ「グローバル」に成長する、「ガッツ」あふれる、活力に満ちる「グループ」を意味します。

7 創業者 木下守が1975年に兵庫県加古川市のボーリング場「セブンボウル」の駐車場にて、カー用品の販売を開始。ボーリング場の「セブンボウル」と「ラッキーセブン」にあやかりました。

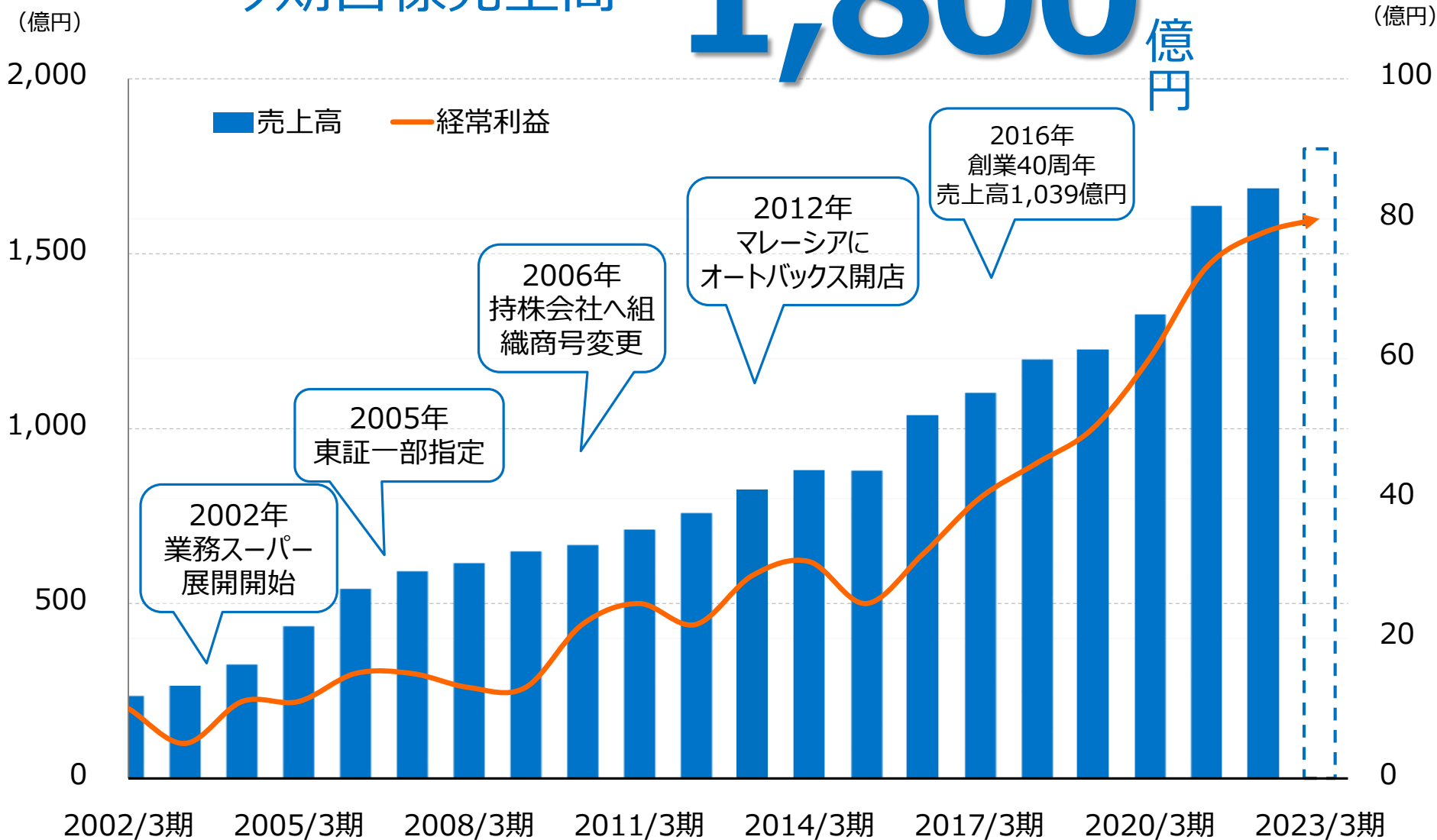
会社沿革



1975年 (昭和50年)	創業者 木下守が加古川セブンボウル駐車場に「オートセブン加古川店」を開店。
1996年 (平成8年)	大阪証券取引所市場第二部に株式を上場
2002年 (平成14年)	子会社株式会社サンセブンを設立、株式会社神戸物産とFC契約を締結し「業務スーパー」事業を展開
2005年 (平成17年)	東京証券取引所・大阪証券取引所市場第一部に指定
2006年 (平成18年)	G-7グループ各事業会社を支配・管理する持株会社の「株式会社G-7ホールディングス」に組織・商号変更
2012年 (平成24年)	マレーシアにオートバックス1号店を開店
2015年 (平成27年)	株式会社テラバヤシの株式取得し、連結子会社とする。
2016年 (平成28年)	創業40周年記念式典・祝賀会を開催。売上高1,039億円、経常利益32億円、407拠点。
2016年 (平成28年)	G-7グループ創業者記念館完成。
2020年 (令和2年)	創業45周年を迎える
2020年 (令和2年)	(株)99イチバの株式取得し子会社化。
2021年 (令和3年)	G-7グループ新本社落成
2021年 (令和3年)	当社取締役役名誉会長 木下守 逝去 (享年80歳)

今期目標売上高

1,800 億円



- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ **G-7グループの主な事業**
- ◆ 今期業績および通期業績予想について
- ◆ 中長期の成長戦略について
- ◆ 参考資料

2022年3月期セグメント別業績

その他事業

売上高	経常利益
231億円	2億円

- ミニスーパー「リコス」
- こだわり食品事業
- 農産物直売所「めぐみの郷」
- 健康体操教室「カーブス」

精肉事業

売上高	経常利益
192億円	4億円

- 精肉販売「お肉のてらばやし」
- 精肉卸店「アンデス食品」

オートボックス・車関連事業

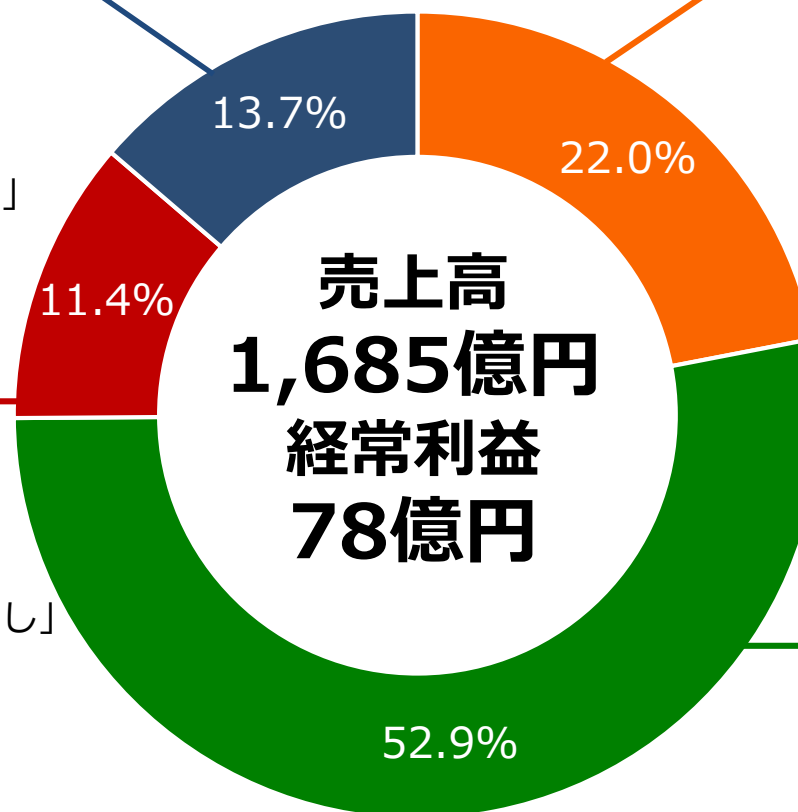
売上高	経常利益
370億円	27億円

- カー用品「オートボックス」
- バイク用品「バイクワールド」
- アウトドア用品「フィールドセブン」
- 自動車輸出販売、等

業務スーパー事業

売上高	経常利益
891億円	42億円

- 食品スーパー「業務スーパー」
- 「お弁当K」



オートバックス・車関連事業①

【運営会社】(株)G-7・オート・サービス、G7リテールマレーシア

オートバックス事業



カー用品の全国ブランド「オートバックス」フランチャイズ展開をメインに、車に関するあらゆる業態に取り組み、ドライバーのトータルカーライフに貢献しています。

オートバックス	66店舗
スーパーオートバックス	2店舗
オートバックスセコハン市場	1店舗
エクスプレス	7店舗
BPセンター	9拠点
土山サーキット	1拠点
オートバックス（海外）	2店舗
フィールドセブン	4店舗
コインランドリー マンマチャオ	6店舗
たい焼き本舗 やまや	3店舗

2022年6月末現在



洗車コーティング

自動車販売

車検整備

カー用品の
販売

板金
修理

アウト
ドア用
品

ガソリン
スタンド



オートバックスエクスプレス



カーズ車買取販売



BP（板金集中）センター



フィールドセブン



土山サーキット

オートバックス・車関連事業②

【運営子会社】(株)G-7バイクワールド、G7リテールマレーシア

バイクワールド事業

for riders on The earth. バイクワールド
BIKEWORLD

自社ブランドのバイク専門店「バイクワールド」を展開し、2輪の用品・パーツ・アクセサリ専門店、整備などの総合サービスを国内外で提供しています。Webショップの楽天市場店、バイク王の車両販売とのコラボ出店を展開しております。

国内	14店舗
マレーシア	2店舗

2022年6月末現在



伊丹店（大阪府）



自動車輸出事業

【運営子会社】(株)G-7クラウン・トレーディング



国内の中古車は環境への取り組みも含めて海外で人気となっており、世界各地に「日本ブランド」の自動車を届けていきます。主に東南アジア中東に**輸出販売**をおこなっています。

業務スーパー事業

【運営子会社】(株)G-7スーパーマート

業務スーパー事業

一般のお客様大歓迎
業務スーパー

食のプロから一般の方まで利用できる「業務スーパー」を全国フランチャイズ展開。安全で安心できるよい品をお求めやすい価格で販売しています。食料品から割り箸・洗剤などの日用品までを販売し、毎日の食卓を応援しています。

全国
177店舗で
展開！

北海道 11店舗

関西 34店舗

中部 39店舗

関東 69店舗

九州 24店舗

2022年6月末日現在



北海道内店舗一覧

業務スーパー 一般のお客様大歓迎

お肉の
いばやし

2022年6月末日現在



精肉事業

【運営子会社】(株)G-7 ミートテラバヤシ



お肉のてらばやし事業 (小売り事業)

食生活を支えるミートスペシャル企業を目指す、食肉卸し・小売・加工販売事業。主にG-7グループが運営する業務スーパー、めぐみの郷内のテナントとして出店しています。約9割の店舗内で加工やスライスを行っており、専門店ならではの品質の高い商品を提供しています。

アンデス食品事業 (食肉卸事業)

日本でも有数の高級和牛の産地で育てられた高級銘柄の、血統や肉質などを厳しくチェックし、厳選された4等級以上から特選クラスまでを落札します。購入した枝肉は、ミートセンターの優れた技術者により除骨・成形・カットされ厳しい品質管理のもと、お客様へ出荷されます。

EC事業 (通販専門店「お肉のてらばやし匠」)

2021年通販専門店「お肉のてらばやし匠」をオープンいたしました。お肉の目利き「匠」が厳選した東京食肉市場を中心に厳選した商品をお客様にお届けいたします。

北海道	10店舗	中部	27店舗
東北	2店舗	近畿	36店舗
関東	71店舗	中国	5店舗
九州	18店舗	合計	169店舗

2022年6月末現在



オンラインショップ
お肉の
てらばやし匠



<https://store.g-7meatterabayashi.co.jp/>

その他事業①

【運営子会社】(株)G7アグリジャパン

めぐみの郷事業



兵庫県を中心に、農産物直売所「めぐみの郷」を展開しています。めぐみの郷は、農家の方が、丹誠込めて育てた安全安心でおいしい野菜を直売する、まったく新しい流通システム。従来の流通経路をカットすることで、消費者の方には新鮮な野菜を安価に提供し、農家の方には安定収入ややりがい創出など農業支援に努めています。

関東	15店舗
中部	2店舗
近畿	23店舗

2022年6月末現在

【運営子会社】(株)G-7リコス・ストアズ

※2022年4月1日に株式会社99イチバより社名変更しました。

ミニスーパー事業



※2022年4月1日より屋号は「miniピアゴ」から「リコス」に変わりました。



神奈川県と東京都内で都市型ミニスーパー「リコス」を展開。少子高齢化や単身世帯の増加・女性の社会進出に伴う「狭商圈化」「個食・小食化」に対応できる使い切り・簡単・便利な個食を中心とした食料品や生活用品を取り揃えております。生鮮食品を中心に「安全・安心」「鮮度」「美味しさ」を低価格で実現していきます。

東京都	52店舗
神奈川県	13店舗

2022年6月末現在

その他事業②

【運営子会社】(株)G7リテールジャパン

健康関連事業



神奈川県内 25店舗

「女性だけの30分フィットネス」カーブスは月会費制の健康体操教室です。予約なしでパツと運動してサツと帰る、という気楽なフィットネスです。カーブスは健康を維持し、また生活の改善にも大きな効果があります。コロナウイルス感染対策として、リアル店舗だけでなく、「お家でカーブス」も始めました。

また、(株)G7リテールジャパンは新業態として、自転車販売店「トレジャーサイクル」を2021年7月にオープンいたしました。

【運営子会社】(株)G7ジャパンフードサービス

こだわり食品事業

主な事業は食品の卸販売です。各地方の名産品や特産品を発掘し、「こだわり食品」として、百貨店などに卸販売を行っています。取り扱いアイテムは10万を超え、[2,000社以上の販売店](#)に卸しています。また、商品のセレクトから陳列、タイトルボード、プライスカード、広告までトータルで提案しています。



グループ事業の結集 G-7モール展開



大型駐車場付きの複合商業施設をG-7モールとして、グループの店舗やテナントを入れて集客のシナジー効果を促す、モール事業に力を入れています。

各モールでは毎年グループ事業が結集した「モールフェスティバル」を開催し、地域のお祭りとして、根づいています。



G-7モールフェスティバル土山

G-7オートモール姫路

G-7モール花田

G-7モールベふ

G-7モール伊丹

G-7モールひよどり台

G-7モール神戸三田

G-7モール塩屋北

G-7オートモール土山

G-7モール西脇

G-7モール高砂

G-7モール須磨北

G-7モール北六甲

G-7モール学園南

G-7モール舞多聞

G-7モール和田山

G-7モール篠山

G-7モール神戸北

G-7モール亀岡

G-7モール木更津金田

G-7モール千葉ニュータウン

G-7オートモール野田梅郷

G-7モールやしろ

G-7モール福井北

G-7モール総社

G-7モールさばえ

**全国25箇所
G-7モールを展開中**

グループ事業の結集 コラボ店舗



G-7スーパーマートが運営する「業務スーパー」には、「お肉のてらばやし」が精肉部門、「めぐみの郷」が青果部門としてテナント出店し、グループの強みを活かした出店を展開しています。

業務スーパー 全177店舗
133店舗にお肉のてらばやしがテナント出店
27店舗にめぐみの郷がテナント出店

2022年6月末日現在



596

店舗（計）

北海道地方

21
店舗

東北地方

2
店舗

中部地方

82
店舗

近畿地方

161
店舗

中国・四国地方

17
店舗

九州地方

43
店舗

関東地方

266
店舗

オートボックス・車関連事業

オートボックス（スーパーオートボックス、オートボックスセコハン市場含む）	71
オートボックスエクスプレス	7
BPセンター	9
マンマチャオ	6
フィールドセブン	4
たい焼き専門店やまや本舗	3
モータウン土山サーキット	1
バイクワールド	16

業務スーパー事業

業務スーパー	177
お弁当屋 K	1

精肉事業

お肉のてらばやし	169
----------	-----

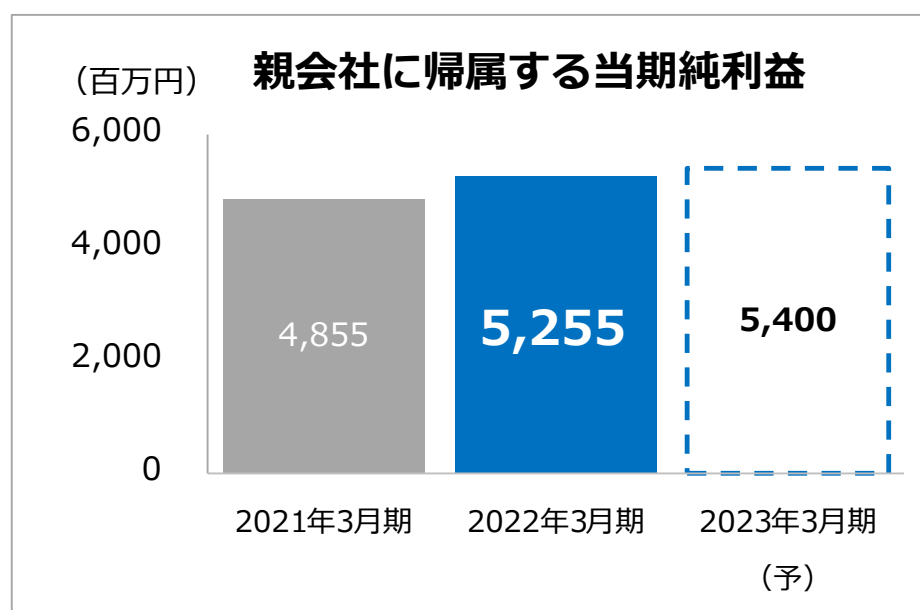
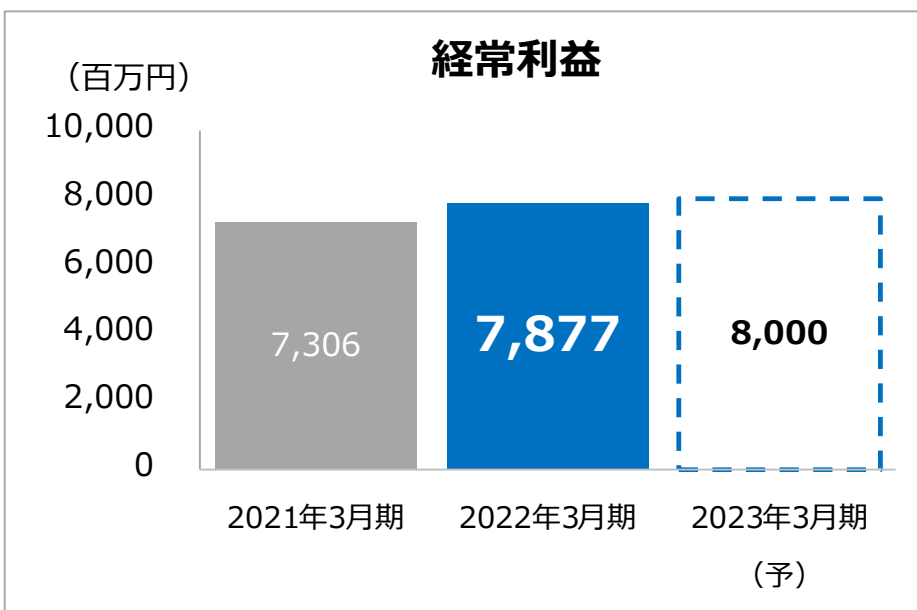
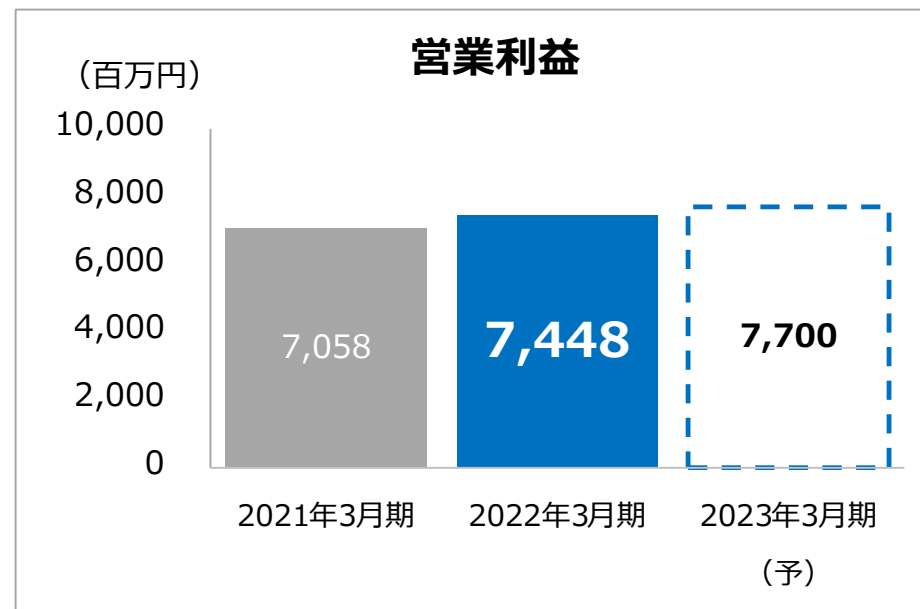
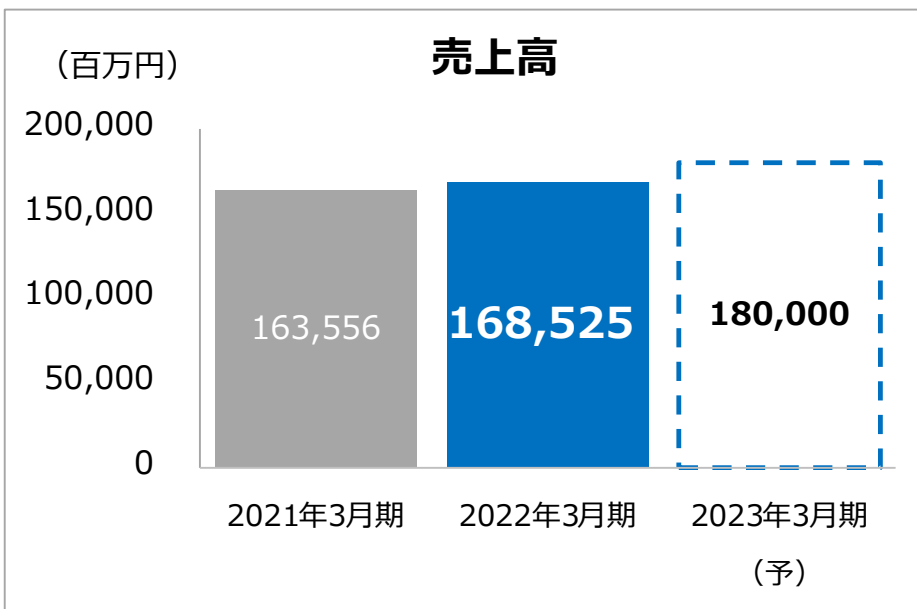
その他事業

Rico's	65
めぐみの郷	40
スーパーめぐみの郷	1
カーブス	25
トレジャーサイクル	1

2022年6月末日現在

- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ G-7グループの主な事業
- ◆ **今期業績および通期業績予想について**
- ◆ 中長期の成長戦略について
- ◆ 参考資料

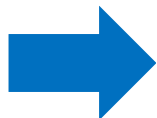
2022年3月期連結業績と2023年3月期予想



2023年3月期出店計画

今期実績

2023年3月期 出店計画	
業務スーパー	12店舗
バイクワールド	4店舗
お肉のてらばやし	5店舗
めぐみの郷	5店舗
フィールドセブン	1店舗
リコス	2店舗
カーブス	4店舗
オートバックス（海外）	1店舗
バイクワールド（海外）	1店舗
合計	35店舗



業務スーパー		
2022年5月	植木店	熊本県熊本市
2022年6月	大垣墨俣店	岐阜県大垣市
お肉のてらばやし		
2022年5月	植木店	熊本県熊本市
2022年6月	大垣墨俣店	岐阜県大垣市



お肉のてらばやし植木店▶

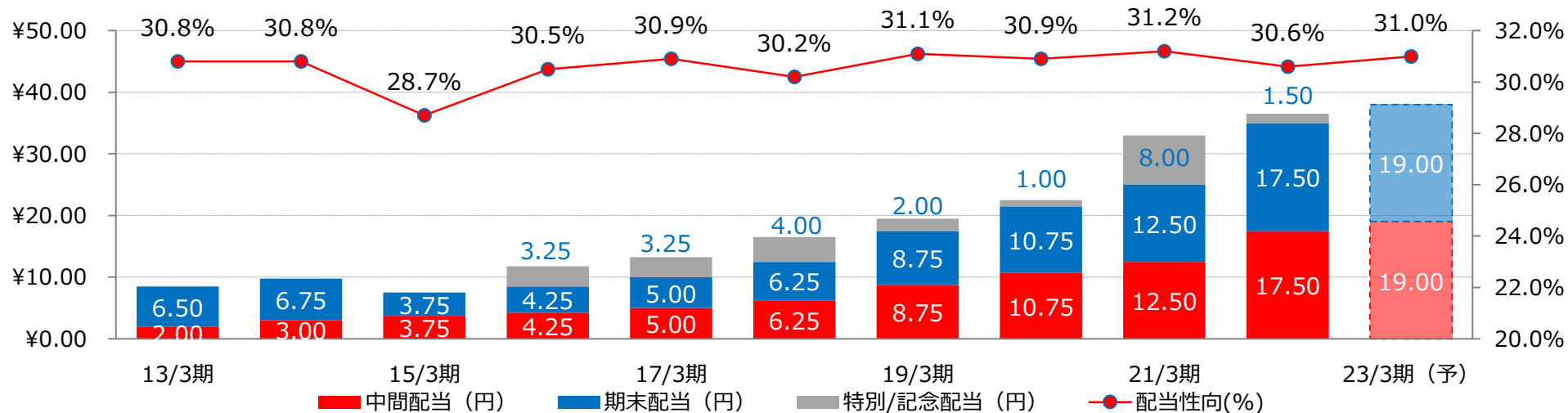
◀ 業務スーパー植木店



株主還元について

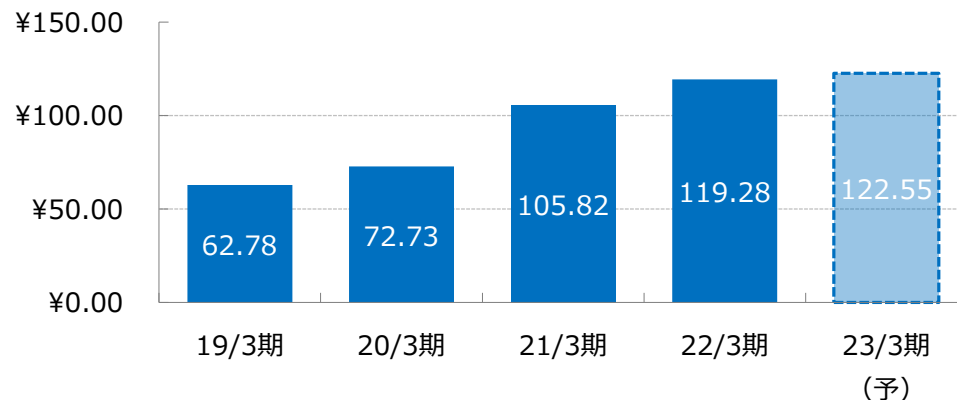


■ **配当推移** 今期中間配当19.00円、期末配当19.00円 年間38.00円を予定しています

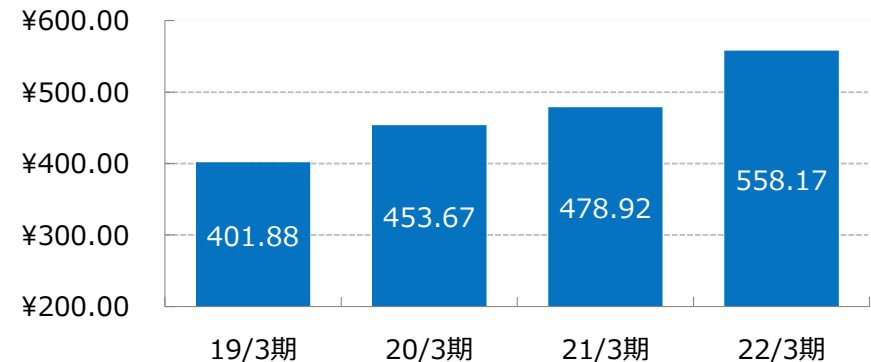


配当性向は**30%**を維持することを目標にしています

■ **一株当たり当期純利益 (EPS)**



■ **一株当たり純資産 (BPS)**



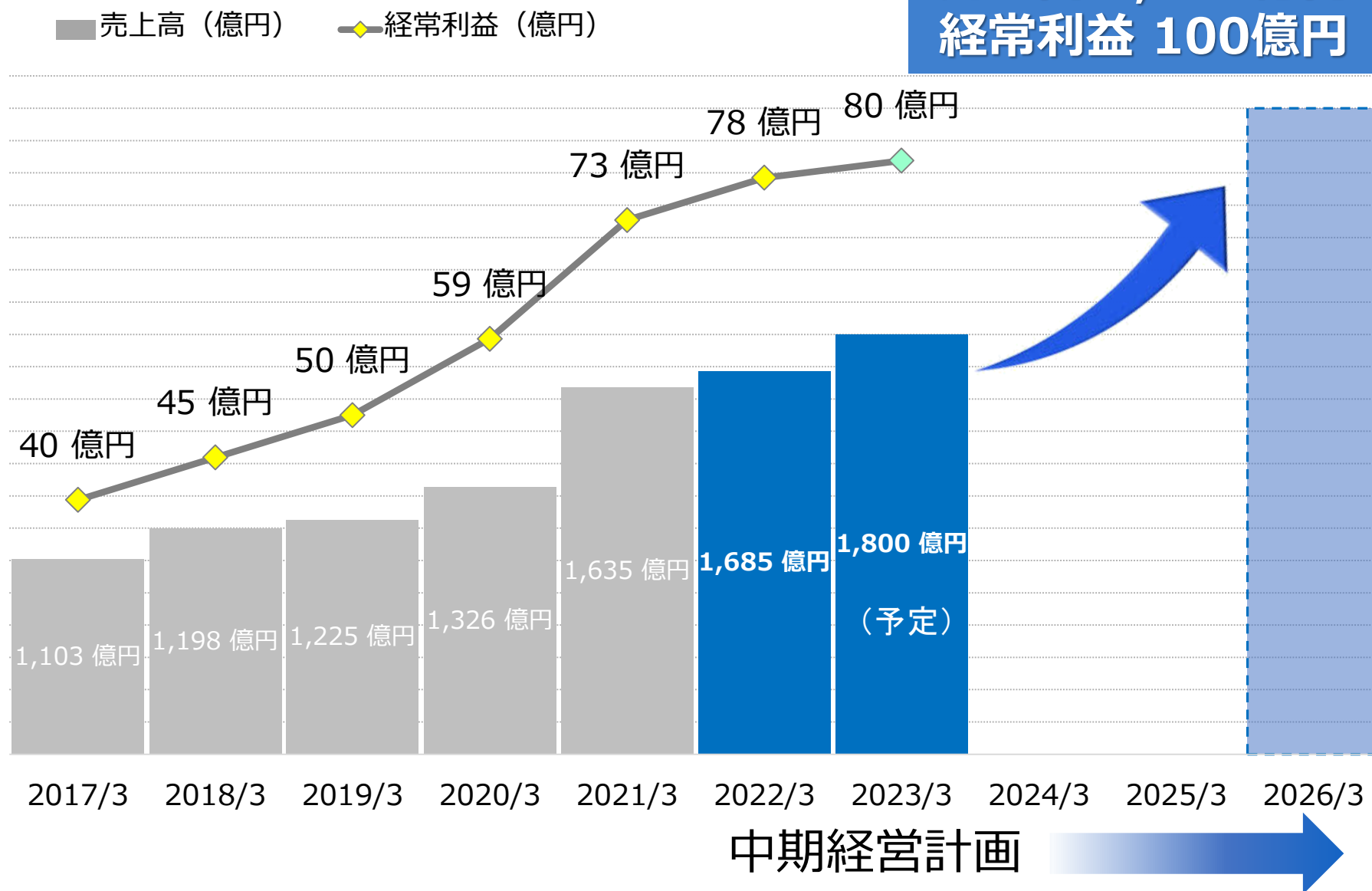
注) 2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割の比率で2022年3期第2四半期以前の「一株当たり当期純利益」「一株当たり純資産」「一株当たり配当金」を算定しております。

- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ G-7グループの主な事業
- ◆ 今期業績および通期業績予想について
- ◆ **中長期の成長戦略について**
- ◆ 参考資料



中期経営計画～5ヶ年計画実績

売上高 2,500億円
経常利益 100億円



**2025年度（創業50周年時）売上高2,500億円、利益100億円
の中期経営計画達成に向けて、以下の課題を実践します。**

- 事業会社各社每期増収・増益・過去最高に挑戦。
- 事業会社各社黒字必達。
- 赤字総店舗数及び赤字総額0に挑戦。
- 1人当売上、1人当粗利額2項目共、前年比UPに挑戦。
- 売上伸長率より利益伸長率UP必達。
- 投資効率の良い新規事業、新業態の開発に挑戦。
- 投資効率の良い新店を毎年50～70店出店に挑戦（G-7モール含む）。
- M&A、資本業務提携の推進に取り組む。
- 人材育成に全力で取り組む。
- ESGおよびSDGsの具体的な取り組み。

G-7グループでは次世代を担う若手社員や幹部社員の育成に取り組んでいます。

グループの社長・役員を対象とした「創業者塾」を開講し、組織の将来を担う経営者の育成に取り組んでおります。

社内役員および外部講師を招聘し、年間研修プログラム策定しています

幹部養成塾

グループ会社の
部門長候補育成

NC養成塾

グループ会社の
役員候補育成

NC（ネクストキャビネット 次期内閣）

G-7グループ創業者記念館に
研修施設を設けています▶

創業者塾

グループ会社
社長・役員の
勉強会



中期経営計画～新店および人材確保目標

2021年3月末



2022年3月末



2026年3月末

総店舗数（M&A含む）

586店舗

600店舗

1,000店舗
(40%増)

従業員数（PA含む）

7,746人

7,721人

14,000人
(45%増)



G-7グループは17のSDGsのうち、8の目標達成に向けて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ G-7グループの主な事業
- ◆ 今期業績および通期業績予想について
- ◆ 中長期の成長戦略について

◆ 参考資料

- ◆ G-7グループが取り組む「ESG」
- ◆ 新型コロナウイルス感染防止対策
- ◆ スポーツ支援
- ◆ グループ会社一覧
- ◆ ストアネットワーク（詳細）
- ◆ 業界でのポジション～日経M J 小売業ランキング
- ◆ フランチャイズ（F C）ビジネスとは？
- ◆ 当社 I R サイトのご紹介

環境

- 気候変動などの地球環境問題への配慮
- 再生可能エネルギーとクリーンエネルギーの取り組み
- 自然災害への危機管理



気候変動などの地球環境問題への配慮

G-7グループでは、社用車を電動車（電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、ハイブリッド自動車）にすること、店舗の照明をLEDにすること、再生可能エネルギーの利用を優先していくことでCO2排出量を削減・抑制することによって脱炭素に貢献し、気候関連災害や自然災害の発生を抑制しています。

G-7グループのガソリンスタンドでは気候関連災害や自然災害が発生し、停電時でも地域住民が給油できるよう自家発電設備を備えております。



社会

- 地域社会との関わり
- 従業員との関わり



地域社会への貢献

G-7グループでは、フードドライブ活動を年1回実施しています。この活動は、社会的弱者の方々に食材や衣服及び日用品などを寄付するものです。

また、地域のこども食堂への食材支援も開始し、児童福祉施設・児童支援施設に対するリクリエーション活動なども継続して実施致します。

今後、活動頻度を上げることで今まで以上に健康福祉活動に注力して参ります。



新型コロナウイルス感染防止対策～店舗対策

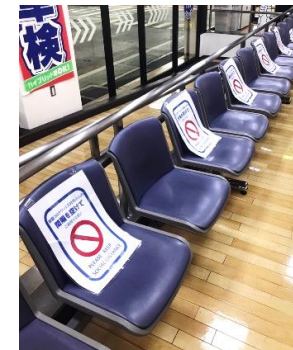
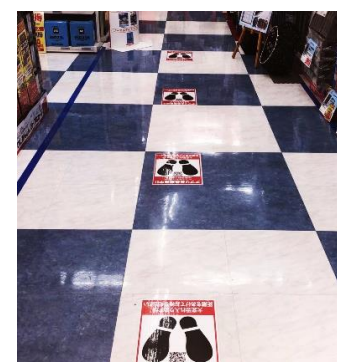


業務スーパー・オートバックスでは、レジ回りに飛沫防止カーテンを設置し、お客様に間隔を空けてお待ちいただくよう工夫をしています。



カーブスは、入場制限をしながら営業しております。

スタッフはマスクとフェイスシールド着用



■店舗のレジ回りには飛沫防止カーテンの設置、お客様とのソーシャルディスタンスの確保。

スポーツ支援

株式会社G-7ホールディングスは、地域貢献活動の一環としてスポーツチームや選手を支援しています。スポーツの支援を通じて、地域に根ざした企業として、更なる地域社会とのつながり、関係の強化に努めてまいりたいと考えております。



地元兵庫県にゆかりのある選手を含め、4名のプロゴルファーを応援しています。



吉田 弓美子 東 浩子 ささき しょうこ 浅井 咲希

2018年に軟式野球部「G7 BLUE REDS KOBE」が発足しました。G-7グループの有志社員が集い、軟式野球より社会人野球への所属を目指します。



モータースポーツ「ARTA」プロジェクトに参加し、G-7・オート・サービス社員「大西 隆生」がドライバーとして、レースに参戦しています。



J1リーグ「ヴィッセル神戸」とスポンサー契約しています。兵庫県加古川市で開催される「G-7モールフェスティバルNEW土山」には、マスコットのモーヴィも毎年参加してくれています。（コロナ渦は中止）

株式会社G-7ホールディングス 純粋持株会

株式会社G-7・オート・サービス
オートボックス事業

株式会社G-7スーパーマート
業務スーパー事業

株式会社G-7バイクワールド
バイクワールド（バイク用品）事業

株式会社G7アグリジャパン
めぐみの郷（農産物直売所）事業

株式会社G7ジャパンフードサービス
食品卸・加工販売事業

株式会社G-7ミートテラバヤシ
お肉のてらばやし（精肉）事業

株式会社G-7リコス・ストアズ
ミニスーパー（リコス）事業

株式会社G7リテールジャパン
カーブス事業

株式会社G7ストアイノベーションズ
店舗内装・設備工事業

G7 RETAIL MALASIA SDN. BHD.
オートボックス・バイクワールド事業

G-7 CRWON TRAING CO., LTD.
新車・中古車輸出事業



北海道地方

業務スーパー	11 店舗
お肉のてらばやし	10 店舗

東北地方

お肉のてらばやし	2 店舗
----------	------

関東地方

オートバックス	13 店舗
オートバックスエクスプレス	2 店舗
BPセンター	1 店舗
業務スーパー	69 店舗
お肉のてらばやし	71 店舗
Rico's（旧miniピアゴ）	65 店舗
バイクワールド	3 店舗
めぐみの郷	15 店舗
カーブス	25 店舗
コインランドリー マンマチャオ	1 店舗
フィールドセブン	1 店舗

中部地方

オートバックス	8 店舗
BPセンター	1 店舗

中部地方

業務スーパー	39 店舗
お肉のてらばやし	27 店舗
バイクワールド	3 店舗
コインランドリー マンマチャオ	1 店舗
めぐみの郷	2 店舗
フィールドセブン	1 店舗

近畿地方

オートバックス	37 店舗
スーパーオートバックス	2 店舗
オートバックスエクスプレス	4 店舗
オートバックスセコハン市場	1 店舗
BPセンター	6 店舗
土山サーキット	1 店舗
フィールドセブン	2 店舗
バイクワールド	5 店舗
業務スーパー	34 店舗
お肉のてらばやし	36 店舗
お弁当屋K	1 店舗
めぐみの郷	23 店舗

近畿地方

激安スーパーめぐみのさと	1 店舗
トレジャーサイクル	1 店舗
たい焼き専門店やまや本舗	3 店舗
コインランドリー マンマチャオ	4 店舗

中国地方

オートバックス	8 店舗
オートバックスエクスプレス	1 店舗
BPセンター	1 店舗
お肉のてらばやし	5 店舗
バイクワールド	1 店舗

四国地方

バイクワールド	1 店舗
---------	------

九州地方

業務スーパー	24 店舗
バイクワールド	1 店舗
お肉のてらばやし	18 店舗

マレーシア

オートバックス	2 店舗
バイクワールド	2 店舗

業界でのポジション～日経MJ小売業ランキング



調査方法：総売上高が上位500位以内の企業をランキング。

対象企業：小売業を営む店舗を持つ企業1500社。

(2021年7月28日掲載)

小売全体の 順位（前年）	社 名	売上高 （百万円）	経常利益 （百万円）
1位	(1) イオン	8,603,910	138,801
2位	(2) セブン&アイ・ホールディングス	5,766,718	357,363
3位	(4) アマゾンジャパン	2,184,826	-
			
42位	(47) 神戸物産（連結）	340,870	23,646
64位	(69) オートバックスセブン（連結）	220,449	11,219
81位	(90) G-7ホールディングス（連結）	163,556	7,306
87位	(86) イエローハット（連結）	146,994	14,031
135位	(154) G-7スーパーマート	84,025	3,968
163位	(168) オーシャンシステム（連結）	66,906	1,587
256位	(234) アイエーグループ	32,624	△ 561
261位	(258) G-7・オート・サービス	31,883	2,092
440位	(447) バッファロー	9,451	441

オーシャンシステムは「業務スーパー」のFC、アイエーグループ・バッファローは「オートバックス」のFCです。

フランチャイズ（FC）・ビジネスとは？

株式会社 オートバックスセブン

クルマのことなら オートバックス



本 部
(フランチャイザー)



神戸物産

KOBE BUSSAN CO., LTD.

プロの品質とプロの価格

業務スーパー

知名度
ブランド
ノウハウ



契
約

加盟金
ロイヤリティ



加盟店

(フランチャイジー)

株式会社 **G-7・オート・サービス**



株式会社 **G-7 スーパーマート**

特定の経営ノウハウをもつ本部が加盟店に対し、商品やサービス、店舗設計など経営全般のノウハウを含めた販売権を提供し、加盟店は定められた手数料を支払うというフランチャイズ・システムに従った小売形態をいう。フランチャイズ・チェーンの本部をフランチャイザー、加盟店をフランチャイジーという。（新語時事用語辞典）

当社IRサイトのご紹介

個人投資家の皆様に、G-7グループの事業と業績をわかりやすくご紹介しています

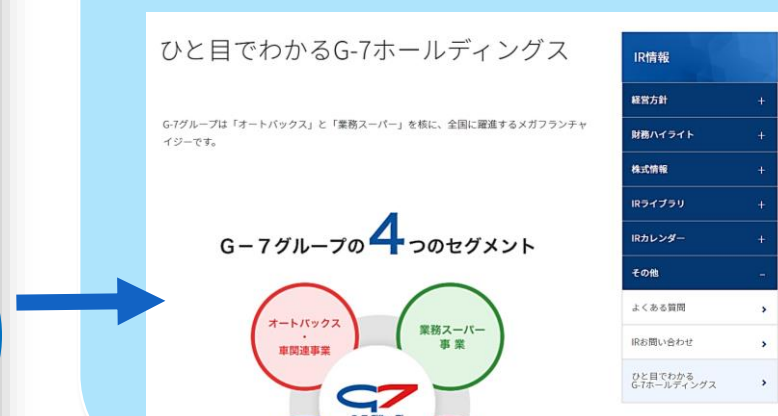
<https://www.g-7holdings.co.jp/investors>



直近の決算説明会動画を公開しています。



「ひと目でわかるG-7ホールディングス」では、数字で当社の紹介をしています。





＜お問合せ＞

株式会社G－7ホールディングス IR担当 井手 かおる

TEL：078－797－7777

E-mail： kaoru.ide@g-7holdings.co.jp

本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。